

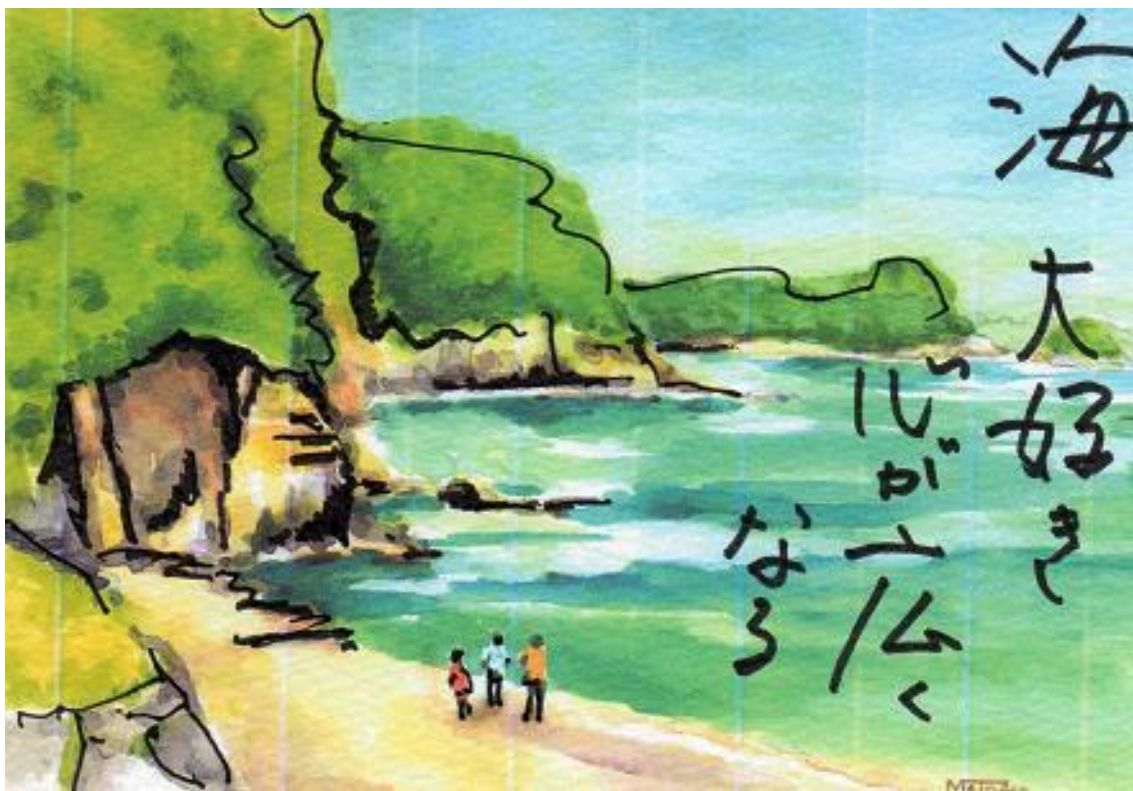
OSK KHJ岡山きびの会

平成 12 年 9 月 20 日 第 3 種郵便物認可(毎月 25 日発行)

平成 27 年 7 月 18 日 OSK 増刊通巻 335 号

<http://kibinokai.ciao.jp> 「メッセージ・21」

第 142 号(平成 27 年 7 月)



『KHJ 岡山きびの会』のご案内

2015 年度 年会費 正会員 6000 円 賛助会員 3000 円

月例会参加費 7 月は特別講演のため 1000 円

郵便振込先 01380-6-77803 KHJ 岡山きびの会

※ご入会・ご寄付は随時受け付けております。

連絡先 会長 槌谷 富子 〒702-8002 岡山市南区福成 1-128-4 【電話】090-2094-9589

居場所 岡山市北区表町 1 丁目 4-64 上之町ビル 4 階(市電・城下電停すぐ、アーケードに隣接)

月・水・土曜：午前 11～午後 4 時、金曜：午後 1 時～6 時(詳しくは巻末をご覧ください)

「KHJ 岡山きびの会」のお願い

不登校・ひきこもりの子どものことで悩んでいる親どうしが情報を交換し、親の気持ちが癒され、元気づけられ、「この子がいてくれて本当に良かった」と心から思えるようになることを目指します。そして本人たちが自分の意思と選択と決定において生き生きとして社会参加できるようになることを支援します。

グループでの話し合いの約束

- ここでの話はここだけのことにしましょう。
- 相手の話は受容しながら聴きましょう。
- 非難・批判はしないようにしましょう。
- 長く会に参加している人は新しい人に手をさしのべましょう。

<7月例会のお知らせ>

日時 平成27年7月12日（第2日曜日）午後1時半～4時半

場所 きらめきプラザ2階 ゆうあいセンター 大会議室全室

岡山市北区南方2丁目13-1 電話：086-231-0532

内容 ● 演題 ひきこもり問題における精神医療の医療化の影響と投薬の是非

● 講師 全国オルタナティブ協議会準備会 代表 中川 聡さん

●ひきこもり相談会（役員による来談者へのオリエンテーション）

参加費 1000円 特別講演会のため

<8月例会のお知らせ>

日時 平成27年8月9日（第2日曜日）午後1時半～4時半

場所 きらめきプラザ2階 ゆうあいセンター 大会議室全室

岡山市北区南方2丁目13-1 電話：086-231-0532

内容 ● 演題 「ひきこもり大学」親と子供と、時々・他人学

講師 グローバル・シブスこうべ 代表 森下 徹さん

当事者団体NODE 宮武 将大さん

●ひきこもり相談会（役員による来談者へのオリエンテーション）

参加費 正会員 500円 正会員以外の方 1,000円

「ひきこもり」についてのある卒業論文の解説

KHJ 岡山きびの会 顧問 川島 焔三さん

表題 “ひきこもり経験者及びその家族に対して居場所がもたらす効果”

～真に必要とされる居場所の在り方～

1. 表題について

ひきこもり者とひきこもり経験者を意識的にしっかりと分けて考えられたことが大きな成功の分岐点だった。実際にははっきり区別できない問題を含んでいるが、居場所に出て来れた人はひきこもり者ではない、ひきこもり経験者だという押しえが見事に貫かれていることで、大きな説得力になった。そもそもひきこもり状態にいる人はアンケートに協力することもない。家族という当事者はその区別が出来にくい、論者は自分の経験を一つの客観的な学問のあり方として生かすことが出来たのであろう。

QOLの問題を超えて、真に必要とされる居場所へのアプローチが客観的普遍的に追求されているので、単なる好みの問題を超えることが出来た。何故ひきこもり問題を取り上げたのかの意味が明確になっている。

2. 研究の目的と方法

意識の壁、情報の壁、制度・サービスの壁という問題意識は、これまでも0教授のお話の中で何べんか聞いてきた言葉で、それをひきこもり問題にも導入して見事に関連付けることができた。0教授は主に障害者問題に関わられてこられた方で、ひきこもり問題と障害者問題をどのように関連付けるかについては必ずしも明確な構想を持っておられなかったように見受けられていた。或は論者が0教授のお知恵を引き出す役割を担ったのかもしれない。

秋田県藤里町まで出かけられたことは大変有意義なことだったと思う。地域の社協の模範となるような活動をしており、これからの福祉行政が目指すべき明確なヒントがあるように思う。

3. 居場所の定義

様々な居場所があることを前提にして、それを包括するような定義をしている。固定した理想の居場所があるというのではなく、理念型としての「真に必要とされる居場所」を最奥のところに設定していることは様々な居場所の可能性を引き出す効果がある。

自然に理解できる定義になっている。

4. 三つの壁と自助力、共助力、公助力

0教授の基本的な理念で大変重要な概念であると以前から感心していた。この力をお互いに育て合うことができれば社会も益々進歩・進化することと思う。論者はその理念に新しい息吹を吹き込んだようにも思う。

5. アンケートから引き出した結論

じっくりと寄り添うスタッフや支援者の充実、ステップアップのプログラム、就労支援のための社会体制などはひきこもり問題ではあまり前進していないので、その体制を作ることが急務である。

6. 地域住民の福祉共育

教育ではなく、共育という言葉ははじめて聞いたような気がする。上から目線の教育ではなく、共に育て合うということであろうが、大切な考え方だ。本当はそうであるべきなのに、なかなかそうならないところに問題がある。今日の傾向は共に育て合うのではなく、人を蹴飛ばしたり、人を出し抜くことに快感を覚える人が多いようだから、この実践を徹底することが

どんなに大変なことを論者もこれから実社会で感じるが多くなるだろう。

7. 論者の願いは私たちの願いでもある

論者の最後の文章は素晴らしい。ここに最後に引用してまとめの言葉としながら、それがどんなに大変なことが、それでもその思いを貫く強さを論者が持ち続けてほしいと私達は願っている。

現在、私たちの暮らす社会では、ひきこもりという現象が1つの社会問題となっている。それは一見「特別な」人たちの「特別な」問題のように思えるかもしれない。しかし、私達は多かれ少なかれ、課題を抱えていたり、生きづらさを感じたりしながらこの社会の中で暮らしている。ひきこもりという問題を他人事として捉えるのではなく、地域の中で起こっているみんなの問題として考えられる人たちの集る地域は、結果として、どんなに重い障害を持っていても、高齢になったとしても、誰もが住みなれた地域でいきいきと暮らしていくことのできる「福祉コミュニティ」へと繋がっていくのではないだろうか。

ひきこもり問題は私たちの想像以上に根が深く、多様で、一様な制度や支援で解決していくことは困難である。だからこそ、地域の力や専門職が連携し、一人ひとりに寄り添って課題に取り組んでいくことが必要なのではないかと考える。これからの社会が、生きづらさを抱えていたり、社会の中で立ち止まってしまったりしている人たちを包摂する、誰もがいきいきと暮らせるやさしい社会へと変わっていくことを願っている。

これから社会に出て実践を積む際に、この卒論を書かれた論者も焦らずひるまず、この願いを少しでも前進させるようにご精進くださることを願っている。

(平成 27 年 6 月 12 日)



いかがでしたか、感想・ご意見を聞かせてください。

- 「ひきこもり」の卒業論文の解説ですが、卒業論文のオリジナルを読んでいないので話の内容が読み取りにくかった。
- 先生のご家族のお話を聞かせていただいて、自分自身心労からでしょうかななんともしえない目眩から、救急搬送されたことを思い出しました。

お知らせ掲示板

KHJ 全国大会 IN 香川

日時 10月31日(土) 13:30~
11月1日(日) 12:00 まで
会場 香川県高松市番町 1-10-35
☎ 087-835-3334

今年の全国大会はお隣の高松市で開催されます。役員さんのみでなく、親御さん・当事者のかた・ひきこもり問題に関心をお持ちの方等、全国の活動・情勢などが体験できる貴重な機会です。

ぜひ、参加をご検討下さい。

連絡先

KHJ 岡山きびの会 まで。

NPO 法人津山・きびの会

『トトロの家』のご案内

『トトロの家』は、不登校・ひきこもりの方が安心して集える居場所です。相談や就労支援もしています。若者を中心に、赤ちゃんからお年寄りまで、みんなが知恵を出し合って安心できる居場所を目指しています。どうぞ、お気軽にお立ち寄りください。

トトロの家 (0868-23-0028) の住所
〒708-0863 津山市小桁 137-2
連絡先 川島 焔三 (090-7541-5263)

「松田先生」ポレポレ農園のおしらせ
6月下旬、じゃがいもを収穫しました。

新じゃがの美味しさは忘れることができません。

あと、また秋の収穫に向けてさつまいもを植えました。

収穫にはぜひ、参加ください。

●さぬきポレポレ農園 IN 香川
HP 開設しました。

連絡先 阿部さん

☎ 086-262-2743 夕方 6 時～

居場所活動

若者学級 毎月第4土曜日 13時～18時
昨年6月より始め1年経過しました。

ひとりの若者中心に興味ある事柄(音楽アニメ映画等)が合った数人集まっています。楽しい話の中に本音が出たりするひとときです。

若者にかぎらず、どなたでもどうぞ!!

連絡先

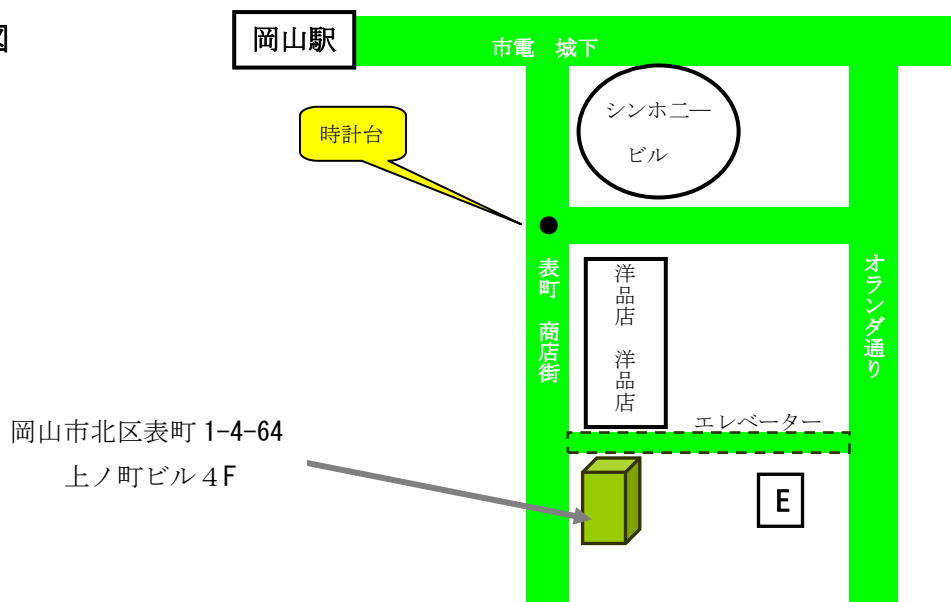
槌谷 富子 090-2094-9589

きびの会 居場所・行事カレンダー

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1 居場所	2	3 居場所	4 父親学級 居場所
5 休日	6 居場所	7	8 居場所	9	10 居場所	11 家族教室 居場所
12 定例会	13 居場所	14	15 PC 教室 居場所	16	17 役員会 居場所	18 松田先生 居場所
19 休日	20 居場所	21	22 母親学級 居場所	23	24 居場所	25 若者学級 居場所
26 休日	27 居場所	28	29 居場所	30	31 居場所	

きびの会 居場所 地図



家族教室 (原則)第2土曜日 午後1時半～4時 担当:西紀子さん

松田相談日 (原則)第3土曜日 午前9時～午後6時 担当:松田勝カウンセラー

ご予約:中西 電話 090-9500-9618 または 086-955-2857

料金:会員は1時間3,000円 ※定員8名とさせていただきます

母親学級 (原則)第4水曜日 午後1時半～4時

父親学級 (原則)第1土曜日 午後1時半～4時

若者学級 (原則)第4土曜日 午後1時半～4時

パソコン教室 (原則)第3水曜日 午後3時～5時

お問い合わせ:花谷 電話 080-1908-3861

平成12年9月20日 第3種郵便物認可 (毎月25日発行) 平成27年7月18日発行 OSK 増刊通巻335号

発行所 岡山障害者団体定期刊行物協会 702-8025 岡山県岡山市南区内尾 739-1 綾部小百合 (TEL 086-263-7537)

無断での掲載、転写は禁じます。(定価100円は会費に含まれています)